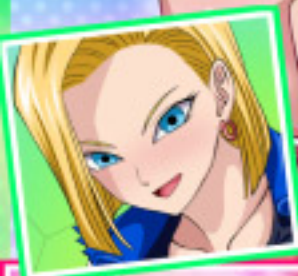


パイズリオンリーCG集♡

パイズリオンリー♡



たっぷり射精♡

ここが噂の  
パイズリ  
2回目  
専門店



前回ムチムチな乳姫達の爆乳パイズリによって  
魅惑の谷間にたっぷり射精をさせてもらった俺は  
出すものを出し切ったという充実感によって

何も手がつけられないほどの自堕落で抜け殻のような日々を送っていた。

しかしそこは男。

再び性欲と精液と金がチャージされてくると  
否が応でも思い出してしまおう。

ああ・・・むちむちとしたやわらかいあの感触・・・  
俺のチンポを夢心地な気分になんてさせてくれたあの豊満な胸の谷間に  
また包みこまれない・・・

俺は再びあの天国にも似た境地を味わうべく  
噂のパイズリ専門店へと足を運んでいた。

はやる気持ちを抑えながら  
でも駆け足で急ぎ足で向かって行った。

そして受付を済ませ胸を躍らせながら

乳姫の待つ部屋のドアを開けて入って行ったの・・・だが・・・



うう。。。なっ、何をっ。。。!?

おっ、おっ、おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

うはっ、ああああっ!!!!!!



ドアを開けるなり俺はパイズリではなく  
壁に爆乳プレスで押し付けられながら身動きする事もできずに  
手コキの洗礼を受けていた。  
しかも相手はうら若きJKで裏生徒会の副会長でもある  
白木芽衣子ちゃんだった。

まだJKとは言えこの乳はすでに凶器。  
きっとこの胸でシゴかれたら天国行きは間違い無しなのに  
まさか手でシゴかれてしまうとは・・・

じわぁ

ツク  
ツク  
ツク

はぁ  
はぁ

ドSな性格なのは百も承知なのだが  
でっ、でもなぜに・・・はぁっはぁっ♡



なっ、何をするんだ芽衣子ちゃん、こんな事っ!!

何とも無節操な男だなお前は♡

パイズリ目的で来たのにもかかわらず

ちょっと挨拶代わりに軽く手コキをしてやったら

すぐにこんなにも大きく勃起させやがって♡

パイズリ好きだとか偉そうに言っているが

結局射精さえできればパイズリじゃなくてもいいんじゃないのか？お前は♡

ほら、どうした♡お前のチンポがひきつりだしたぞ♡

いってしまいそうなのか？ん？手でいくのか？

別に出してもかまわないんだぞ♡このまま無様にぶちまけてもな♡

はあ

はあ

うはああっ♡あああっ♡

ツク

ツク

ツク

ふふふ♡・・・でも・・・







でももし手コキぐらいで射精なんかしたら  
この店にはもう2度と入店する事は許されないけどな♡  
パイズリ専門店なんだからそれぐらいは当然だよな♡  
本当にパイズリ好きだと言うのなら  
手コキなんかで射精なんてするわけないもんなあ♡  
そう思うだろう？なあ？♡

うあああっ、そっ、そんなっ!!

どうした？いくのかいかないのか？  
お前のチンポは本当にパイズリ好きのチンポなのか？  
さっきから我慢汁が溢れ出して苦しそうだぞ♡  
やせ我慢なんてしてないでさっさと射精したらどうだ？♡

楽になるぞ♡気持ちがいいぞ♡  
ほら♡ほら♡ほらあ♡

ううっ、そっ、そんなのダメだっ!!  
せっかくパイズリしてもらいたくて  
金もザーメンもたっぷり溜めてきたんだっ!

はあはあっ、き、気持ちいいけど  
こんな事を出してたまるかあっ・・・!!  
こ、このエロ乳で抜いてもらうまでは・・・ぐぬぬっ!!



ううっ、で、でもこの肉感的で超が付くほどの魅惑な爆乳が俺の射精を誘発してきて・・・

ぐにいいぐにいい♡ぐにゅう♡

はあはあはあっ、くううっ・・・いっ、いくうっ!!!  
ダメだっ、そんなに胸をエロく押し付けられたら、おっ、俺もううっ

はあ

はあ

うああああっ!!!!  
いっくううううっ!!!!









ううっ・・・ち、チンポが激しくいってしまった。  
しかし絶頂感は脳を直撃したが  
射精だけはなんとかまぬがれたようだ・・・はあはあはあ。

ふふふ♥空射ちとはよく堪える事ができたな♥  
パイズリ好きとは言っているが冷やかして来る者も多いからな  
少しお前を試してみたのだが  
お前のパイズリに対する執着心はどうやら本物のようだな♥

め、芽衣子ちゃん・・・はあはあ♥

ズン  
ズン  
ズン

はあ  
はあ

な、何この試練みたいな入り口。  
前来た時はこんなのなかったよね。  
あつぶねえ～～マジやばかったよお～～～。  
よかったあ～～射精するのを我慢する事ができて・・・



それなら我慢できたご褒美に・・・ふふふ♡  
この今にもはちきれそうなピンピンのチンポを  
私のこの胸でたっぷり射精してやらないとな♡

ほよん♡  
ほよん♡

ピン  
ピン♡  
ピン♡  
ピン♡

はあ  
はあ

あはああ・・・芽衣子ちゃんう・・・はあはあっ♡



そのかわりお前のチンポが擦り切れるまでシゴいてやるから  
覚悟しておけよ♡

ぬちゃ  
ぬちゃ

すんぐら

うはあああっ♡  
はっ、厳しい手コキ洗礼の後のなんとも甘くて魅力的なご褒美♡  
こっ、これだよっ、これだよっ♡



こっ、これを味わいたくてこの店に来ただけど  
空射ちとはいえいった後には応えるううっ♡  
しかも爆乳によるすごい乳圧で挟みこまれて・・・

ヌチュヌチュヌチュ・・・うあああっ♡  
め、芽衣子ちゃんっ♡堪らねえっ♡

クチャ

クチャ

クチャ

クチャ

むちゅ♡

ふふふ、やはりパイズリ好きのチンポだな♡  
ますます興奮して勃起させてるじゃないか♡  
こんなに竿を膨らまして・・・ほら、デカパイでチンポをめちよめちよにされてるぞ♡  
お前の大好きなパイズリでチンポをいいようにもみくちやにされて♡

チンポの皮が2度と戻らないぐらいにズリズリに剥きシゴいてやる♡  
ほら、ほら、ほら♡ほらあ♡  
ヌチュヌチュッ、ヌチュヌチュッ♡



うわああっ♡

す、すごいよっ、芽衣子ちゃんっ♡エロいい♡

チンポを全部丸呑みにされちゃってるっ♡

先っぽから根元まで全部・・・ああああっ♡

腰が動いちゃうっ、腰が勝手に・・・

ズル♡

ズル♡  
ズル♡

ズル♡

ズル♡

ズル♡

ズル♡

ああああっ、いっ、いっくうっ♡

もうダメだいっちゃうよおっ♡

チンポおっ、チンポもうっ・・・ビクビクビクッ!!!



うはっ、あああっ♡

いっくうううっ♡

あああああっ♡

いっくうううっ♡





おおおっ、おおおっ♡いくうっ♡  
出るううっ!!!!  
ピュルルウーッ!!!

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ

ふふふ♡  
あはは♡

ふふふ♡こんなにも熱々の汁をぶっかけやがって♡  
あれだけの手コキに耐えたのに  
小娘のサイズリでいとも簡単にいってしまうのだな♡

しかもこんなに出しておきながら  
まだまだ鉄のようにカチコチに勃起させてるじゃないか♡



どうやらお前のパイヌリ好きは  
正真正銘の本物のようだ♡

めっ、芽衣子ちゃんっ！  
♡いっしょ♡

ずらりたいか？  
この膨らましてる肉厚の竿を  
もっとずらりたいのか？♡

はっ、はは、はっ、はっ、おらわたが  
パイヌられたいですっ♡

ずぎゃ  
ずぎゃ  
ずぎゃ

ビュン

ゲ  
しゃ  
ううう





















俺のチンポは  
ドSな芽衣子ちゃんの爆乳に締め上げられ  
ものすごい圧迫感と力強いパイズリによって  
休む事無く立て続けに射精させられてしまった♡

ぬちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ♡

ぬちゅ  
ちゅ

ぬちゅ  
ちゅ♡

ああああっ♡  
はあはあ、芽衣子ちゃん、芽衣子ちゃんっ!!!!♡

きっ、気持ちいいですうっ♡チンポ気持ちいいですうっ♡  
めっ、芽衣子ちゃんのエロ乳パイズリで  
おっ、俺もうっ!!!あああっ、いくっ、いくいくいくっ……





うああああっ♡

いっくうううっ!!!!

いっくうううっ♡

いっくうううっ♡



ああっ、あああああっ~~~~♡

はあはあっ、気持ちいいっ♡チンポ気持ちいいっ♡

びゅびゅ  
びゅ  
びゅ♡

どゅ

びゅる

年下の女の子にこんなにも生意気な口をきかれて  
たっぷりと射精させられてしまった。

しかし、ちっともムカついたりなんてしない。

それどころかこの豊満な爆乳に搾り取られる喜びに俺は心底震えていた。

しかし、そんな喜びもつかの間の出来事だった。



また臭つい汁をこんなにも吐き出しやがって  
よくもまあ次から次へと出せるものだな♡

でも、ふふふ♡

今からこれでは後がもたないぞ、お前♡

今回はとっても激しいパイズリストが待ち構えているからな♡

気を引き締めておかないと……

どろろお♡

びくびく♡

俺もパイズリマニアを謳っている以上  
その程度でひるむわけにはいかない。  
俺はそんな忠告にも意に介さず  
意気揚々と次の乳姫の待つ部屋に行ってみたのだが……

芽衣子ちゃんが言っていた後がもたないという言葉の意味を  
嫌でもこの体をもって味わう事になった。



うひいっ♥なっ、何だこれっ、ダメだっ♥  
本当にダメかもしれないっ。。。うあああっ♥

ぬ  
ぢゅ  
ぢゅ

ぢゅ  
ぢゅ

ぢゅ  
ぢゅ

ぬ  
ぢゅ  
ぢゅ

ぬ  
ぢゅ  
ぢゅ

次の乳姫が待つ部屋に行くと  
回元のほくるがとてもセクシーで  
見るからにエロそうなベヨネッタ姉さんに  
チンポをまるで赤子の手でもひねるようにして  
これまたドSな感じでおもちゃのように  
弄ばれていたのだ。



何よマヌケな顔をして、随分と情けないチンポね♡

野良犬みたいに先っぽから汁をこぼしてるんじゃないわよ♡

よだれをたらしですべらせるまでもないじゃないの♡

ぬ  
ぢゅ  
♡

ぬ  
ぢゅ  
♡

ぬ  
ぢゅ  
♡

ぬ  
ぢゅ  
♡

ここに来る前に  
女の子にさんざん搾り取られてきたんでしょう？  
それなのにまたこんなに臭い汁をだらだらと♡

ほら聞こえるでしょ♡  
お前の下品なチンポ汁で擦れるいやらしい音がしてるわよ♡  
おっぱいをチンポ汁まみれにしてるとっても情けない音が♡

しゅ  
♡



はあはあっ、き、聞こえます♥

チンポをシゴきあげる・・・ああ♥え、エロ乳の擦れるいやらしい肉の・・・

とっても卑猥でいやらしい肉の音が・・・

はちゅ

はちゅ

はちゅ

はちゅ

はちゅ

うああああっ♥

そっ、そんなにしたらいっちゃいますよおっ♥  
ベヨネッタさんのエロ乳で、お、俺もう・・・



もういっちゃうのお？

まだまだパイズリのパの字も楽しんでないじゃない♡

これじゃあまるでお子ちゃまの包莖ちんぽと

何も変わらないじゃないの♡

にゅ  
ちゅ♡

にゅ  
ちゅ♡

ぬ  
ちゅ♡

にゅ  
ちゅ

にゅ  
ちゅ

あひっ、あああああっ、すっ、すごいっ♡  
ちっ、チンポ噛み千切られちゃうっ!!!  
チンポおっ!!!!

大のパイズリ好きが来ると聞いていたのに  
これじゃあがっかりね♡  
シゴキがない早漏チンポなんて犬以下よ♡  
お前はただの野良犬以下のパイズリマニアよ♡

はあはあ、そ、そんな、ベヨネッタさんっ♡

ベヨネッタ



ほら、いきたいのならさっさといきなさいよ♡  
私だって暇じゃないんだからさっさと私の胸で  
逝き絶えろといいわ♡

ほら、いけ、逝けっ♡  
チンポに止めを刺してやるから早くいっちゃえ♡



ほら早くっ♡

あああっ、いっ、いきますっ、いっちゃいますっ♡  
お、俺もうっ、ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅっ♡





うああああっ、いっくううううっ♡





あん、ちょっとお♥何よこの量お♥

早漏のくせして熱っいザーメンをこんなに射精してえ♥

私のこのキレイな胸をやけどさせるつもりなのお?♥

うはああ、すごい♥すごいっ♥止まらないですうっ♥

どくどくどくどく♥

びゅるびゅる♥

早漏チンポだけどこの精子の量と  
射精してもそそり勃ってるこの硬い肉棒・・・  
ふふふ、たまらないわねえ♥

軟弱な男は問題外だけど  
たくましいおちんちんは嫌いじゃないのよ♥  
いい女で射精したくなるのは男の本能だからね♥

いいわよ、つきあってあげる♥  
お前のチンポが干からびるまで  
たっぷりどかわいがってあげるから  
しっかりと遊んでいきなさい♥

3000000



あああっ、べ、ベヨネッタさんっ♡

あん♡すごいおチンポね♡

あんなに出したのにいやらしいぐらいに私のおっぱいに突き刺さって  
ぐいぐいと跳ねのけてくるわよ♡

私の胸でまた狩られたたくてしょうがないって感じで  
こんなにピンピンにして♡

おっぱい♡

ズリズリ

あああああっ♡

よ、よかった♡

一時は早漏気味のチンポを嫌われかけたけど  
スタミナだけは気に入ってくれたようだ♡



はあはあ、それにベヨネッタさんの体の重みとこの温もり♡

そして目の前にあるこのお尻を見てると

否が応でも勃起が止まらない・・・ドキドキドキ♡

そ、それにこの匂い・・・

スーツ越しにでもわかるおまんこのほのかな香りが

俺のチンポをさらに刺激して・・・ピクピクピクッ♡

あん♡またこんなに硬くして♡

おまんこの匂いを嗅いで興奮しちゃったのかしら♡

ここはパイズリ専門店だからね勝手に触るんじゃないわよ♡

お前はただじっとしてチンポを射精してるだけでいいんだからね♡

はっ、はいっ♡

ゴ  
ー  
や  
う

むちっ♡

そう言うとベヨネッタさんは不敵な笑みを浮かべながら  
体を前後にスライドさせてチンポをアグレッシブにシゴき始めた。



あああっ、気持ちいいっ、ベヨネッタさん気持ちいいですうっ♡

ふふふ♡開いてきた開いてきた♡

お前の尿道が奥まで見えるほどぱっくりと開いてきたわよ♡

亀頭をこんなに膨らまして早く射精したくてたまらないって

ザーメン先走り汁が漏れてきてるわよ♡

ひょっとしてお前のチンポ射精しすぎて  
壊れてしまってるんじゃないかしら♡

ぬちゃ ぬちゃ

うあああっ、気持ちいい、気持ちいいよおっ♡

どろお♡



こっ、壊れているといえはもうとっくに壊れてる。

ベヨネッタさんが激しく動くたびに

おまんこの匂いがだんだんと強くなってきて・・・はあはあっ

もう勃起しすぎて射精しすぎて

チンポが筋肉痛みたいになっちゃって・・・はあはあっ

あひいいっ、気持ちいいいっ♡

竿をそんなに激しくシゴかれたら

金玉がすごくきゅんきゅんしてまた出てきちゃうっ♡

べっ、ベヨネッタさんの魔乳パイズリでまたっ・・・

ぬちゃ ぬちゃ

うああっ、でっ、出るううっ、出るうううっ!!!!  
ザーメンもうっ!!!!

ああああっ、いっくうううっ!!!!!!







うああっ、すごいいっ、ザーメン止まらないっ!!!  
ピュルルルウウーッ♡

あはは♡壊れてる 壊れてる♡  
チンポが壊れですっごい射精してるわよ♡  
お前のザーメンでこんなに大きな水溜りまでできちゃって♡  
マン臭が効いてきた証拠ね♡

あまりの気持ちよさに大量に射精した俺だったが  
ベヨネッタさんも興奮しているのがよくわかった。  
目のまん前にあるおまんこのあたりから  
ぬらぬらと光るものがスーツから溢れていたのがわかったからだ。

そしてベヨネッタさんは射精し終わったのを確認すると  
俺の足をつかんでいっきに引き上げてチンぐりドライバーの状態にして  
その艶かしく滴るいやらしいおまんこを  
なんと俺の顔面へとぎゅっと押し付けてきたのだ。  
しかもファスナーを開けておまんこを俺の顔に直に押し付けてきたのだ。



んぐうっ♡

わははっ

んむううっ!!!!♡

お  
ま  
ん  
こ

ほらどうかしら♡

私のおまんこに直に触る事ができて嬉しいのかしら?♡

お前のチンポは病的なまでに射精したがつてるからね

きっと何かに取り憑かれているんだろうね♡

だから今度は特別におまんこの匂いをたっぷり嗅がして搾りとってやるからね

安心して射精するんだよ♡

わかったかしら?♡

んぐううっ♡



俺の鼻をすっぽりと包みこむベヨネッタさんのおまんこの花びら♡  
息をすればするほどいやらしいマン臭が胸いっぱいに入ってきて・・・はあはあっ♡

しかもパイズリまでされているんだからこんな苦しい体勢なのに幸せな気分しか感じない。

ぐんぐん

はあはあ

俺は脳もチンポも刺激され続け勃起をやめる事を許されずただひたすらにパイズリ射精によって搾り取られ続ける事になった。



ほら、ほらあ♡  
いやらしい格好でシゴかかれているわよ♡  
誰にも見せた事もないお尻の穴を  
こんなに無様におっぴろげて  
チンポをシゴかれてるわよっ♡

んふうっ、気持ちいいっ♡  
金玉ごと挟みこまれて、グリグリに潰されて・・・  
おまんこの匂いがすごくきつくて・・・はあはあはあっ♡

うああっ、エロいいっ、堪らないっ♡

マン汁があ、マン臭があっ・・・ああっ、いくうっ!!!!  
もういっちゃううっ!!!!  
いくいくいくっ・・・



うあああああっ、出るううううっ!!!!





ううう・・・はあっはあっ  
チンポ取れちゃうううっ、チンポお♥ピクンピクンッ♥

さ、さすがにベヨネッタさん♥  
芽衣子ちゃんにあんなにも射精させられたのに  
さらに金玉がすっからかんになるまで搾り取られてしまった♥

ここまで搾り取られてしまっでは  
今日はもうこれ以上は無理だ。

でも、家に帰ってもベヨネッタさんのおまんこの匂いが  
鼻にこびりついて離れない。  
チンポに残る乳の、あの魔乳の感触が忘れられずに  
もうパイズリ中毒となっていた俺は  
性懲りもなく次の日にもまた店へと赴いていた。



そして下品なまでにピンピンに勃起していた俺を迎えてくれたのは  
なんと人妻になったあの18号さんだった。

人妻というとても甘美で卑猥な響き。

いつもこのいやらしい乳で旦那のイチモツを  
ムシクシムシク思っとうすいぐ興奮してきた。

はあはあ、ああああっ♡

ぬちゅ  
ぬちゅ

ズブズブ♡

いぢゅ♡

先の2人にこてんぱんに搾り取られた時とは打って変わって  
とても癒されるパイズリをしてくれた。

もっと荒々しい感じだと思っていたが子供もできて丸くなったのだから。  
もちもちとした吸い付いてくる色白な乳がなんとも堪らなかつた♡



はあはあ、旦那さんと比べて俺のチンポは、ど、どうですか？  
やっぱり旦那さんの方が……

ええ？、どうしてそんな事聞きたがるのよ♡  
そんなどうでもいい事……ええ？、どうしても聞きたいの？♡  
しょうがないわねえ、そんなに知りたいのならあ……♡

あんたの方がすごく大きくてたくましい……おちんちんしてるわよ♡  
あの人なんかよりもおチンポの先っぽがズルズルに剥けてる  
とってもスケベでドキドキしちゃうおチンポって感じ♡

ポッ♡

ドキドキ♡

とても恥ずかしそうではあったが  
この言い回しからいくとどうやら旦那は包茎のようだ。  
きっと短小で早漏なのだろう。

100号さんの俺のチンポを見るうっとりとしたその眼差しが  
欲求不満な人妻という状況と相まって余計に興奮を覚えた。

くしゃ  
くしゃ  
くしゃ



す、すごく気持ちいいですよ♡  
こんなに熟練した人妻のパイズリをしてもらえるなんて  
旦那さんがとてもうらやましいです♡

夫にはあまりしないわよ♡

だってすごく小っちゃいからおっぱいに隠れて  
なんだか全然やりがいなくて・・・だから

あん♡おちんちん大きいから

おっぱいの形が変わっちゃう♡

肉厚で熱々のおちんちんだからこんなに♡

あああ♡き、気持ちいい♡

うふふ、うらやましい顔♡

うしちゃいそうなの？♡私のおっぱいでらきゅん♡

ぬちゃ

いちゃ

いちゃ

クチャ

クチャ

は、は、うきますよ・・・180号さんの、人妻のいやらしたらおっぱいで  
お子さんを育ててきたそのおっぱいでもいい♡  
はあ♡はあ♡、おっ、奥さん♡、うきますよ♡おまほ♡  
チンポっ、お、俺のっ・・・ピクピクピクピク♡



あああああひっ、うひひひひひひっ♡

ドビュドビュ、ミルルルルル、ミルルルルル、ミルルルルル、うーっ♡

あんっ、すいっ、お出してる♡♡♡お出してるおよ♡

出してえっ♡♡もっとおチンポいってえっ♡

いっぱいビュルビュル出してえっ♡

もっとおチンポオツ♡

ああああっ♡♡そっ、そんなにシゴかれたら

またいっくうううっ……

またっ、ドビュドビュ、ミルルルルル、ドビュドビュ、うーっ……

んっ！やあっ







あん♡いやらしい味い♡

こんなにも出したっていうのにまだこんな巨根で  
先っぽからトロトロと蜜があふれてくるわよ♡

ううう、まさか108号さんに

人妻にパイフェラをしてもうっつ日に来るなんて♡

だってこんな素敵なおちんちんを見ていたら

我慢なんてできなくなっけきちゃったから♡

ちゅ。は♡  
ちゅ。は♡

ひゅ。ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

吸いつくようなもっちりパイズリと吐息混じりの艶かしいフェラに  
俺の金玉はすぐにフル稼働で射精の準備を始めた♡



あん♥おちんちんすっぴん〜ピクピクしてる♥

はあはあ、だってそんなキレイな顔をして  
下品な舌使いでしゃぶられちゃったなら、お、俺。。。また。。。

ふふふ♥

んろ  
んろ♥

んろ  
んろ♥

んろ  
んろ♥

いいわよ、出して♥

またいっぱいスケベな汁を出してね♥

今度はおっぱいと顔にいっぱいかけてね♥

またドロボロのザーメンをさっきみたいにいっぱい♥

おチンポももっと気持ちよくしてあげるから♥

おっぱいとおクチでもっと気持ちよく。。。はむっっ♥







あん♡あああ♡あつ♡

あああ♡

ビュルルウミン、ビュビュウー♡

しゃっ

しゃっ





あはああ……す、すいじい……♡  
またこんなにいっぱいのザーメンうっ♡  
ビクビクビク……ビュルルウーッ♡

あまりの気持ちよさにお言葉に甘えて  
18号さんの顔に大量にぶっかけさせてもらった。  
旦那以外の男による大量のオス汁シャワー。  
早漏夫では味わえない白濁大量顔射に  
顔がともうつとりしてるのがわかった。

あはあああ……あああ……♡  
はあ♡  
はあ♡

びゅん♡  
どろろお♡

どろろ♡  
どろろ♡  
どろろ♡





そしてチンポのムラムラが最高潮に達した俺は  
人妻のおまんこを犯すように18号さんの欲求不満なエロ乳に  
激しくパイズリおチンポFUCKをする事にした♡

ちゅっ  
ちゅっ

あんっ♡ああああっ♡

ぬちゅっ

どうですか18号さん、めちよめちよにしていますよ  
お乳に激しくFUCKしていますよっ♡  
人妻乳まんこに、

ほらっ!、ほらっ!!!、ほらあっ!!!!



あんっ♥おまんこ犯されてるうっ♥乳まんこハメられちゃってるうっ♥  
夫に内緒でたくましいおチンポでハメられちゃってるうっ♥

はあはあはあっ、ううっ、興奮するうっ♥  
子持ちのパイズリ乳FUCKっ♥

あっ♥あっ♥あっ♥あああっ♥

うおおおっ、孕ましてやるっ、人妻乳まんこ孕ましてやるうっ!!!パンッパンッパンッパンッ♥

あんすごいっ♥おっぱい壊れちゃうう♥おチンポでおっぱいいかされちゃうううっ♥

うあああっ、18号さん、18号さんっ!!!いっ、いっくううっ♥いっちゃううっ♥  
人妻乳まんこでまた・・・







俺が激しくパイ射すると18号さんも一緒に  
ピクピクと体を震わせていっているようだった♡  
パイズリだけでいってしまうなんてどれだけ欲求不満なんだよ  
18号さん♡



欲求不満の人妻パイズリFUCK♡  
なんとも気持ちのいいパイズリ射精だった♡



しかし人妻とのイチャイチャなパイズリもつかの間。  
再び威圧的でもう生きては帰ってこられないような  
デッドゾーンに足を踏み入れたようなパイズリを  
俺は受ける事になった。

今まで何人もの猛者をほふってきた  
ロシアンマフィアの大幹部  
バラライカ様にしてもらった事になったのだ。

き、金玉が縮こまっちゃう・・・で、でも勃起は収まるどころか  
ますます膨らんできて・・・ああああっ♡



お前もいい度胸をしているわね♡  
普通の男なら恐れをなして目を合わさないどころか  
勃起なんて到底させる事もできないのに  
こんなにも遠慮なく膨らましやがって♡



よっぽどのバカかそれともパイズリバカか・・・  
まあ、どちらにしてもバカには違いないんだけどね♡



そ、そんな、こんな威厳のあるエロ乳で挟まれたら  
勃起を我慢する事なんて・・・で、でも、うううっ♡

ふふふ♡随分と苦しそうだな、生殺しのままじゃ辛いかな？  
早くいかせてほしいのか？

この胸でシゴかれて  
たっぷり射精させてもらいたいのか？♡

い、いきたいです、逝かせてください、はあはあっ♡  
じわじわ拷問されるパイズリよりも  
ボスの凶悪な乳で激しく逝かせてほしいですっ!!♡  
バラライカ様の胸で早く射精したいですうっ♡

ふふふ、いいだろう♡  
そこまで言うのなら早々に仕留めてやるう♡  
おまえのクサレチンポの息の根を今すぐにな・・・

あ  
ちや  
う  
う  
う

あ  
ちや  
う  
う  
う

う  
う  
う

う  
う  
う

あ  
ちや  
う  
う  
う





うあああっ、くっ、苦しいいっ♡ち、チンポ潰れちゃううっ♡  
すり潰されて尿道潰れちゃううっ♡ぎゅううううっ♡

どうだ？こんなに力強いパイズリは初めてだろ？♡  
潰されないようにチンポを膨らまして必死に耐えてるようだが  
でも・・・

あああっ、そっ、そんなんっ、い、いくっ、いっちゃうっ  
も、もうっ、出るうううっ!!!!!!!!!!!!!!





チンポに力を入れて堪えるほどそれだけ感度も上がって  
すぐに射精を催してきてしまうのさ♡

ああああっ、すっ、すごいっ……♡  
挟まれただけでいっちゃうなんてえ、うひいっ……♡

でもまだまだ金玉の中には打ち漏らしの弾が  
残っているようだね♡  
だったら全部出さないとお前もスッキリしないだろう♡  
それならば……



うあああっ、は、激しいっ♡ち、チンポ千切れちゃううっ♡  
バラライカ様っ、チンポがっ、チンポがあっ!!!!

早く楽になりたいんだらう?早く逝きたいんだらう?  
だったら金玉のザーメン全部出してしまおうんだよっ♡  
一滴も残さずに全部をなっ♡



あはあああっ、バラライカ様の超男前のパイズリっ♡  
あはっ、あああっ、いっくうっ、いっくうううっ♡  
チンポもぎ取られながら、逝く逝く逝く逝くっ!!!!

いっくうううっ!!!!



ああああっ!!!!!!!





あはっ、あああっ♡

チンポ壊れるう・・・ぶっ壊れちゃううっ・・・

ピュルッ・・・ピュルルルウーッ♡

どんどん

どろろ

バラライカ様はそのデカパイでシゴき始めてから  
まさに瞬殺、秒殺だった。

この凶悪な乳で何人の男達を逝かせて葬ってきたんだろうか。  
まさに無敵で強靱な乳そのものだった。

しかし最高に気持ちのいいパイズリ射精だったのだが  
その場の空気が一気に冷えていくのがわかった。



きさま・・・よくも私の顔にこんな汚いものをぶっかけてくれたね♡  
逝ってもいいとは言ったがかけるなんて私は一言も言ってはいないよ♡

あっ、いやっ、きっ、気持ちよすぎて勢いが余って・・・  
そっ、それでっ・・・

悪気なんて・・・何も・・・ゴクリ

ギョ  
イヤウウっ...

グ  
グ  
グ

ズ  
ズ  
ズ

殺気を帯びたその冷ややかなゴミでも見るかのような目。  
鋭い眼光が俺の肝をゾクゾクとさせて縮こませてきた。

ひいっ!!!!こっ、殺されるっ・・・!!!!  
間違いなく殺されるううっ!!!!!!







とんだ礼儀知らずのチンポだねっ!!!

そんなに出したいのかっ!

私の顔にぶっかけるほどそんなに出したかったのかっ!!!

あああっ!?

すっ、すすっ、すみませんっ、出したかったですっ!!!

パイズリが気持ちよすぎて出したかったんですうっ!!!

下僕になりますっ、一生ついていきますから

許してくださいっ!!!

だっ、だからっ、殺さないでくださいっ!!!

バラライカ様あっ!!

そんなに出したいのなら

金玉潰れるまでシゴいてやるよっ!!!

オラオラオラァ、オラァッ!!!!!!

あはあっ、あひいっ、あひいいいっ!!!!

いっ、いっくうううっ!!!!!!

金玉潰されて…いっくいっくいっくっ!!!!





いっくううっ♡♡♡♡♡

くっ

ん



あまりの恐怖の中で頭の中は真っ白になっていたが  
チンポだけはビンビンに興奮して感じていたのはわかった。

そして1度の射精だけでは許されず  
この後も猛烈な激しいパイズリに身をさらされ  
気絶するほどの気持ちのいい激しい射精を何度も繰り返し  
味わう事となった。

ああああっ、いくううっ!!

いっくううううっ!!!

ビュビュウーーツ、ドビュウウーーツ!

さすがロシアンマフィア、ホテル・モスクワの大幹部  
バラライカ様だった。



今回も散々搾り取ってもらったが

最後はやはり前回と同じくWパイズリで締めてもらおう事にした。

そしてWパイズリをしてもらおうその相手は

歴戦を潜り抜けてきたアークエンジェルの艦長マリコーさんと  
その副長のナタルさんだった。

厳しい戦時下での部下達に

福利厚生として施してきたという上官の癒しパイズリ♡

数々の男達が癒されてきたというその乳の癒しに

俺はDSなパイズリによって搾り取られてきたこのチンポを  
慰めてもらおう事にした。

ビュッ  
ビュッ

はぁ  
はぁ

特にバラライカ様に痛めつけられたこのチンポを  
早く慰めてほしかったのだ。

うう。。。待ちきれずにもうチンポがピンピンになってしまった♡  
はやくWパイズリでぶっ抜いてもらいたいよ。。。ドキドキ♡

しかし毎度の事ながらその考えは甘かったようだ。  
そしてあそこと胸を期待に膨らませて待っていると  
ドアの開く音がした。

ガッ  
ガッ



ああっ、な、ナタルさん♡

艦長は他のお客を相手にしていて少し遅れて来られるようだが  
それまでは私が相手をしておいてやるわ♡

もちろん私1人でも十分に満足させる事はできるからな

何も問題はないだろう♡

むぎゆうっ♡

あっ、あああっ♡

あーん

くちゅ♡

くちゅ♡

くちゅ♡

自分で言うだけの事はある。

ツンとしたその上品な顔と軍服から跳び出ているエロい爆乳に

俺はすぐに射精を催してきた。

しかしそれは癒しのパイズリではなく

今までと何も変わらないとても威圧的で肉食的なパイズリだったのだ。



はあはあ、あああ・・・ああああつ♡

なんだもう息があがってるじゃないか  
ウォーミングアップがてらにシゴいていたのに  
もしかしてもういきそうになっているのか？

今まで色々な男達のチンポをパイズってきたが  
きさまもデカイだけでたいした事のない  
ダメな男の部類のようだな♡

早漏で使えない見てくれだけの  
粗悪品のチンポだ♡

ビーン♡  
ビーン♡

びんちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

うう・・・そんなひどい事  
癒しパイズリをしてもらうはずだったのに  
これじゃあまるで・・・

何を言ってるんだ、十分癒されてるじゃないか♡

こんなにチンポを硬くして

きさまも喜んでるんだらうっ？♡

私のパイズリで興奮してるんだらうっ？この変態が♡











あはああ♥気持ちいい…♥気持ちいい…  
ビクビクビク、ビュルルーン♡

こんなに臭ついザーメンを恥ずかしげもなくぶちまけやがって♡  
どうだ癒されただろ？

このマソ豚早漏チンポが♡

あああ♡

そ、そんなあ…♡ゾクゾクゾク♡

びゅん♡

ふふふ♡

どろどろ♡

びゅん♡  
びゅん♡

ガッ♡

こ、この人相当のドSだな…  
でも何だか本当に癒されてきたような…

あら♥もう始めちゃっていたの？ナタル副長♡

しかもこんなにたっぷりと射精させちゃって♡



あひっ、あぁあぁっ♡

ギヤギヤ

クニクニ

グニャグニャ

フリフリ

むちゃっ

はい、どうやらこの男は  
この店で相当でんぱんに搾り取られて疲弊しているようですからね  
久々に癒しがいいのあるチンポだと思えますよ♡



そうなの♡

それは何とかしてあげないといけませんね♡

それじゃあ私達のこの4つのおっぱいを使って  
むちむちにたっぷり時間をかけて癒して差し上げないと♡

あはあっ、  
ああああっ♡

さすがに艦長はお優しいですね♡  
わかりました、この者を私達でたっぷり射精して  
癒してあげましょう♡





うあああっ、 ああああっ♡

そう言うのと二人は俺のチンポを激しくズリズリとシゴき始めた。  
今まで男達をパイズリによって癒してきた2人は  
すっかりと男を手玉にする術を覚え痴女に目覚めてしまったようだった。

それゆえに癒しとは程遠い  
鬼のようなパイズリ地獄によって  
ここに来て最後までもまた  
激しく搾り取られる事になったのだ。

しゅっ

ぬちゃ

ちゅちゃ

ちゅちゃ

どうですかお客様♡  
私達のパイズリはお気に召しましたか♡

す、すいじです、はあはあ、むちむちのおっぱいが  
チンポをぎゅうぎゅうに締め付けてきてさっき出したばかりなのに  
またザー汁がこみ上げてきて、う、今にも……



もうなんですかあ？早漏気味なんですねあなたは、ふふふ  
でもダメですよ、これ位で音を上げては♡  
まだまだ始まったばかりですからね  
おちんちんの芯までたつぷりと愉しんでからお射精してくださいね♡

ああああ……し、しかし……

男だろ、もっと意地を見せてみる♡  
堪えてパイズリをもっと愉しめと艦長は  
おっしやられているんだ♡

ぬちゃ

ちゅちゃ

ちゅちゃ

あああつ♡そつ、そんな事言われても  
こんなにチンポをもみくちゃにされちゃったり  
意地も何も……

ほらほら、もっとスケベな顔をして愉しめ♡  
チンポの皮をスリスリに剥かれてもみくちゃにされてな♡

うあああつ、でもおっ、すじじじ、そんな、そんなあつ♡



あん♥逃げちゃダメよお♥  
おチンポはやく戻しなさい♥  
あったかいおっぱいの中に戻すのよ♥

おっぱいの中で堪えるの♥  
ほら早くう♥

あはああっ♥  
ああああっ♥

うーんっ

んっ

んっ

ぬちゅ  
ぬちゅ  
ぬちゅ

いつのが?  
早く戻さないと竿が擦り切れてしまっぞ♥

早く戻すんだ♥

ぬちゅぬちゅ、  
ぬちゅぬちゅ♥



あはああつ、もうダメ、じつちやじつち♡  
もうこれ以上は・・・

うふふ、すごいスケベな顔してる♡

しょうがないわね♡いきなさい♡

見ててあげるからいっぱい射精しちやいなさい♡

その代わり我慢してきたザーメンを気持ちよく吐すのよ♡

全部二気に気持ちよく♡

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ほらいいぞお♡

もっとンテこてやる♡

勢いよく射精するように竿を目いっぱいにな♡

ほらほら、ほらほら♡

あはああつ、スベスベ♡  
チンポもつっ、チンポ、はあはあはあつ、あはああつ、スベスベ♡





320x240px  
© 2000-2001



おおっっっ、おおっっっ♡

ドクドクドク、ビュルルラーーーッ♡

あん、すっっっ♡

出たわね、こんなにもいっぱい真っ白なザーメン♡

びゅる  
びゅる♡

どろろ♡

びゅる  
びゅる♡

またチンポをビクビクさせて  
こんなにも射精しやがって♡  
まだまだチンポはピンピンじゃないが、きさま♡

激しく噴き出した俺の精液は2人のエロ乳に降り注ぐと  
テカテカと怪しくて艶かしい光を放っていた。  
そしてむせ返るような精液の匂いの中で2人は俺を休ませる事もなく  
そのままチンポを嬉々としてシゴき続けた。



うあああつ、な、ナタルさんっ、やばいよ、やばいよっ！

何を言ってる、このチンポは相当疲弊しているようだからな  
もっと癒しが必要だぞ

安心しろ

お前のチンポがもっと回復するように  
徹底的にパイズってやるからな  
ありがたく思えよっ

ぬちゃ、ぬちゃ、ぬちゃ、ぬちゃ

あはっ、あああつ  
ずい、ずい

ぬちゃ、ぬちゃ、ぬちゃ

そうよ

たくましくて元気なおチンポじゃないと  
戦場に行ったら生きて帰ってこられないんだからね  
もっとチンポを元気にしてあげないと

うひっ、ペニューさんまでっ











はあはあ♡

こんなに撒き散らしたのに  
ますます勃起させてるじゃないか、この変態め♡

こんなにドロドロの……んっ♡じゅるん♡  
濃いザーメンをぶっかけやがって♡

じゅるん♡

ちゅぱ♡

ちゅぱ♡

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ちゅぱ♡

ほんと、はあはあ、いやらしいオスの匂いね♡

ちゅぱ♡

わかるわよ、もっと出したいのね♡  
いいわよ出させてあげるわよ♡  
そのためのパイズリ専門店なんだから♡  
だからもっと♡

ぬちゅっ



ああああっ、マッローちゃんっ、おっすっ、おっすっ、おっすっ♡♡♡

ザー汁をまるでローションの代わりにするおっすっ  
2人はベチヨベチヨになったそのエロ乳で  
俺のチンポをとてもいやらしい音を響かせながら  
さらにパイズってくれた♡

ほらもっどいけっ♡いくんだよっ♡  
チンポをもっどいかせろおっ♡

んばあ♡

れち  
木っ

ぬちゃっ

ぬちゃっ

しっぴりっ♡

ぬちゃっ

ぴちゃい

れちお♡

ぬちゃっ

2人に挟まれたこの状況でチンポが萎えるはずもなく  
癒しとはほど遠いはずのこの激しい肉欲パイズリだったが  
俺は最高に気持ちのいい絶頂を何度も味わいながら  
体中の水分がなくなるまで搾り取られ続けた♡

うはああっ、おっすっ♡  
おっすっ♡







前回来た時からたっぷりとザーメンを溜めて来たつもりだったがその甲斐もなくすぐにあっさりと全部搾り取られてしまっていた。

やはりパイズリ好きな人間にとってこの店は生きて戻る事ができないぐらいの魔境の地のようだった。

あああ・・・しかし名残惜しい・・・もっと搾り取らりたい♡  
もっといやらしくあのスケベな乳姫達に搾り取らりたい♡

俺はもうかなりのパイズリ中毒のようだった。  
ドラッグジャンキーのように俺の心も体ももちろんチンポもすっかりとこの店に染め上げられてしまっていたようだ。

また・・・

また金もザーメンも何もかも全てフルチャージする事ができたら再びこの店に来よう。

そしてその時は  
これでもかってぐらいに大量にパイズリ射精をしてもらおう。

またいつの日か・・・